

隅田川テラス連絡橋 ステンレス協会優秀賞に 主鋼材に省合金二相ステンレス鋼 溶接時の熱ひずみ抑制に工夫

橋梁 列島

隅田川テラス連絡橋 回は19回目。
(大島川、月島川の2橋)が2021年度のステンレス協会優秀賞に選ばれた。3月28日に同協会が発表した。

ステンレス協会賞は、ステンレスの新規用途開発を促進するため、その目的に貢献した製品を表彰するもの。ステンレスの普及および社会環境との調和・文化の向上に寄与する事を願い、1993年度から隔年で募集・表彰が行われている。今年度は、3年度から隔年で募集・表彰が行われている。今年度は、3年度から隔年で募集・表彰が行われている。

隅田川テラス連絡橋は、主鋼材にライフサイクルコストに優れた省合金二相ステンレス鋼(SUS821L)を採用している。大島川に架かる橋は橋長47.5m、有効幅員3.5m、月島川に架かる橋は橋長39.5m、有効幅員3.5m。鋼重(USS821L)は2000kg/m²(2橋合計)。

東京都建設局の整備事業。設計はパシフィックコンサルタンツ。施工は矢田工業。二相ステンレス鋼の供給は日鉄ステンレス。

隅田川河口エリアの回遊性が向上すると同時に、周囲の建築物や構造物と調和した新しい水辺の都市景観として新名所となっている。

高度成長期に重点整備 「いい橋づくり」に経験生かしたい

鋼を使用し、さらに現場計画に苦慮しましたが、隅田川テラスといういつも以上に精密な打合せを行い、業界各方面と協力のもと無事竣工することができました。

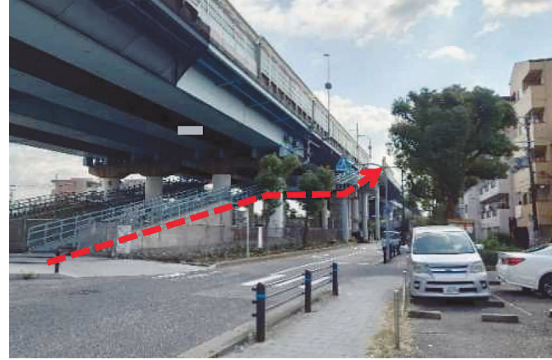
今後、「いい橋づくり」のため、この経験を生かしていきたいと思っております。

品質管理や加工方法、現場条件に合わせてまいります。

日鉄ステンレス 商品開発部 建材インフラソリューショングループ
上席主幹(部長) 志村保美氏

サステナブルな社会づくりに貢献

高度成長期に重点整備される橋梁などの社会インフラは、保守点検の強化や補修工事などにより延命が図られています。今回のステンレス協会賞の受賞は、ステンレス鋼がサステナブルな社会づくりに貢献できること、今後、新しく架けられる橋梁は、維持管理にか



設置した階段部④安治川大橋⑤正蓮寺川橋

国道高架橋 指定緊急避難場所

安治川大橋、正蓮寺川橋を活用

大阪市が国道の高架橋1日で、災害対策基本法第49条の4の規定により指定した。指定日は3月25日。

指定の背景には、切迫している南海トラフ地震や激甚化する豪雨災害などに備え、津波や洪水

床版長寿命化の本 異例の売れ行き ノウハウ分かりやすく解説



昨年9月に発刊した『道路橋床版の健全性評価と長寿命化対策』(建設図書)がこの種の本としては異例の速さで増刷となり売れている。

「再劣化させない床版補修・補強を、現場でできる現実的な工法で実現する」ことに注力して研究開発を重ねてきた阿部忠日本大学名誉教授と、協力する材料メーカー、

阿部名誉教授は分かりやすくノウハウの共有に徹底的にこだわり、写真や図版を多用して268ページをオールカラーで構成している。

第1章 道路橋の健全性の評価と維持管理
第2章 道路橋RC床版の点検および劣化診断
第3章 RC床版および補修・補強床版の力学性状
第4章 道路橋RC床版の上面補修法
第5章 道路橋RC床版の上面増厚補修法
第6章 道路橋RC床版の下面補修
第7章 道路橋RC床版のコンクリート部分打ち換え補修法
第8章 道路橋RC床版の取替床版工法
第9章 橋梁伸縮装置の補修・補強および設置法
第10章 鋼床版・RC床版のコンクリート舗装法
第11章 溝橋(ボックスカルバート)および橋梁RC部材の補修・補強法

今年3月末に国土交通省から「道路橋の集約・撤去事例集」が公表された。老朽化対策の一環として地方公共団体による道路橋の集約・撤去を促進することが目的だ。直轄には集約・撤去の事例が少ないため、地方公共団体がこれまで実施した集約・撤去の事例をもとに作られたこの集約・撤去事例集は、集約・撤去の事例を多様な指標で表して、はじめての集約・撤去事例集だ。今年一度、撤去された橋梁の社会貢献度を多様な指標で表して、はじめての集約・撤去事例集だ。

からの緊急避難場所の確保がある。大阪府と国土交通省大阪国道事務所は、国道43号安治川大橋および正蓮寺川橋の橋梁歩道部を指定緊急避難場所として活用した。安治川大橋は歩道部分が1661平方メートルあり、避難可能人数を約1660人と想定している。正蓮寺川橋は歩道部分が239平方メートルあり、避難可能人数を約200人と想定している。

i-Con大賞HP開設

国土交通省は、「i-Construction」の取り組みを、ベストプラクティスとして広く紹介するため、ホームページ「i-Con大賞」受賞者の取り組みを紹介する。

国土交通省は、「i-Construction」の取り組みを、ベストプラクティスとして広く紹介するため、ホームページ「i-Con大賞」受賞者の取り組みを紹介する。

今年3月末に国土交通省から「道路橋の集約・撤去事例集」が公表された。老朽化対策の一環として地方公共団体による道路橋の集約・撤去を促進することが目的だ。直轄には集約・撤去の事例が少ないため、地方公共団体がこれまで実施した集約・撤去の事例をもとに作られたこの集約・撤去事例集は、集約・撤去の事例を多様な指標で表して、はじめての集約・撤去事例集だ。

床版上面補修用断面修復材

スラブリセットモルタル

NEXCO 構造物施工管理要領 対応品

特長

- 下地処理は水湿のみで高い接着性
- 材齢2時間で10N/mm²、材齢4時間で24N/mm²以上の圧縮強度を発現
- 特殊繊維でひび割れを防止
- 高い耐凍結融解性と低収縮性を確保
- 既設コンクリートと同程度の弾性係数

用途

- コンクリート舗装のポットホール補修
- コンクリートの補修
- その他緊急補修工事

UBE三菱セメント株式会社
MUCC Mitsubishi UBE Cement Corporation

〒100-8521 東京都千代田区内幸町2-1-1 (飯野ビルディング) 12階
Tel : 03-6275-0359 Fax : 03-6275-0386

関連事業部 建材鉱産品部

受発注調査情報・橋梁データベース
2017年度分(17298件) 2019年度分(18717件)
2018年度分(17298件) 2020年度分(19834件)